

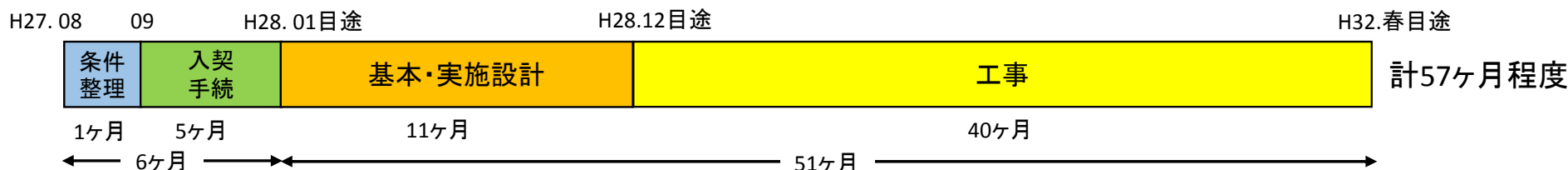
整備期間圧縮のための発注方式の工夫(案)

資料 2

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に間に合わせるためには、下記の「公募型プロポーザル方式(設計交渉・施工タイプ)」で実施することが不可欠。

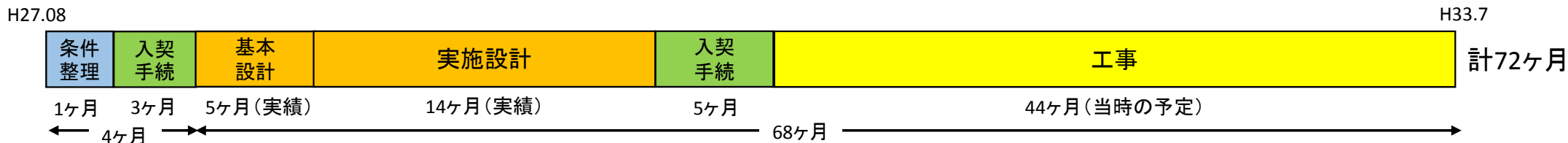
なお、公募型プロポーザル方式においては、申請者に対して、「建設コスト削減」、「工期短縮」、「維持管理コスト低減」等の技術提案を求める予定。

設計と施工を一貫して発注する方式(公募型プロポーザル方式(設計交渉・施工タイプ))※1)



※1) 今回再検討する新国立競技場にかかる設計期間、工事期間の予定

設計と施工を分離して発注する方式※2)



※2) 従前の新国立競技場にかかる設計期間、工事期間の実績等から算定